

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
CET (隔週 500mg/m ²)+PTX	14日間	軽度催吐性リスク

滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	生理食塩液 (ルートキープ)	250mL	メイン	ルートキープ	●													
2	デキサメタゾン d-クロルフェニラミン ファモチジン グラニセトロンバッグ3mg	9.9mg 5mg 20mg 100mL	側管	30分	●													
3	セツキシマブ 生理食塩液	500mg/m ² 250mL	側管	2時間	●													
4	生理食塩液	100mL	側管	1時間	●													
5	パクリタキセル 生理食塩液	80mg/m ² 250mL	側管	1時間	●													
6	生理食塩液	50mL	側管	15分	●													
1	デキサメタゾン d-クロルフェニラミン ファモチジン 生理食塩液	6.6mg 5mg 20mg 100mL	メイン	30分								●						
2	パクリタキセル 生理食塩液	80mg/m ² 250mL	メイン	1時間								●						
3	生理食塩液	50mL	メイン	15分								●						

- ・セツキシマブ投与終了から1時間以上(少なくとも1時間)は経過観察を行い、問題がないことを確認したうえでPTXを開始する。
- ・最初の生食250mlはインフュージョンリアクション対応のルートキープ。投与が終わるまでゆっくり滴下
- ・セツキシマブ毎週投与レジメンと投与量・投与速度違うので注意！！